

平成22年4月28日

各位

積水化成品工業株式会社

中期経営計画 **ENS2000** の策定について

当社は2009年10月1日に創立50周年を迎えました。これを機に、当社がグループとして今後の50年もさらに発展していくため、「積水化成品グループ100年ビジョン」を策定しました。

当社グループは2009年度に前中期経営計画の目標であった連結売上高1000億円を達成しましたが、「積水化成品グループ100年ビジョン」のなかで掲げている10年後(2019年度)の連結売上高目標である2000億円という次のステージに向けて進化を続けていくために、3ヵ年中期経営計画「**ENS2000** (Evolution for the Next Stage 2000)」(2010年度～2012年度)を策定しました。

1. 「積水化成品グループ100年ビジョン」の概要

当社グループが創立100周年(50年後)に目指す姿として、当社の創業の精神や新たな経営理念をベースに、「インダストリー」「ヒューマンライフ」「環境・エネルギー」の分野でグローバルに事業展開するとともに、「CSR」「全員経営」をグループ全体に展開し、「グローバルに顧客から信頼されるプラスチックス・ソリューション・カンパニー」を目指していきます。

2. **ENS2000** のコンセプト

ENS2000 では、「新たなる成長に向かったのスタート ～ グローバル企業への変革と成長を目指す」をコンセプトとして推進していきます。前中期経営計画においては、国内販売が大半である「ヒューマンライフ」分野から、海外展開も含めた「インダストリー」分野への事業ポートフォリオ変革を進めてきました。

ENS2000では、「インダストリー」分野のみならず、「ヒューマンライフ」分野をも含めた真のグローバル企業に変革し、分野・地域においてバランスのとれた事業構造とすべく、10年後の連結売上高2000億円に向けて新たなる成長を目指します。



3. **ENS2000** の重点施策

- (1) グローバル事業展開のスピードアップ
前中期経営計画において構築した「インダストリー」分野中心のグローバル拠点にさらに資源投入し、
拡販のスピードアップを図るとともに、「ヒューマンライフ」分野においても事業展開を推進します。
- (2) グループシナジーを活かした拡販とグループ経営の強化
国内外36社のグループ会社間のシナジーを最大限に発揮して、各国・各地域でのニーズに対応した
積水化成品グループ製品を拡販するとともに、各グループ会社の内部体制強化によりグループ収益力
向上をはかります。
- (3) ソリューション提案力のレベルアップ
素材開発から成形加工までの一貫事業に、システム思考と付加価値技術を加え、顧客企業へのビジネ
スソリューションを提案し続け、強みを活かしたビジネスモデルを拡充します。
- (4) 新技術の開発と新規事業の立ち上げ
特に「環境・エネルギー」を新分野とした新製品・新技術の開発に注力するとともに、M&Aや事業提携
も活用した事業領域の拡大に取り組みます。
- (5) グループ人材の育成
グローバル展開に対応した人材の確保・育成に努めるとともに、「全員経営」の実践を通して、チャレン
ジングな風土を醸成します。

4. **ENS2000** の収益目標

| 連結目標 | 2009年度実績 | 2010年度計画 | 2012年度計画 |
|----------------------|----------------|------------------|------------------|
| 売上高 | 1,007億円 | 1,030億円 | 1,200億円 |
| うち海外売上高 (海外売上高比率) | 86億円 (8.6%) | 108億円 (10.5%) | 158億円 (13.2%) |
| 営業利益 | 51億円 | 52億円 | 63億円 |
| 経常利益 | 44億円 | 49億円 | 62億円 |
| 当期純利益 | 23億円 | 30億円 | 37億円 |
| 自己資本当期純利益率(ROE) | 5.3% | 6.3% | 7.3% |

以上

<お問合せ先>

積水化成品工業株式会社 東京総務グループ(広報)

TEL : 03-3347-9615 E-mail : m01271@sekisuiplastics.co.jp